Ⅱ　卒業後の状況調査

１　中学校

[Ⅱ-1-1表] 　　主要指標の推移



(１）卒業者総数

・　72,405人（男子37,162人、女子35,243人）で、前年より2,948人減少している。

・　設置者別では、国立394人(構成比0.5％)、公立65,061人(同89.9％)、私立6,950人(同9.6％)で、前年より国立は47人、公立は2,996人、それぞれ減少、私立は95人増加している。

・　状況別では、高等学校等進学者71,448人(構成比98.7％)、専修学校（高等課程）進学者285人(同0.4％)、専修学校(一般課程)等入学者93人(同0.1％)、公共職業能力開発施設等入学者6人(同0.0％)、就職者等178人(同0.2％)、左記以外の者393人(同0.5％)、不詳・死亡の者2人(同0.0％)である。

 [Ⅱ-1-1表・統計表85]

（２）高等学校等進学者数

・　71,448人（男子36,648人、女子34,800人）で、前年より2,903人減少している。

・　設置者別では、国立394人(構成比0.6％)、公立64,126人(同89.8％)、私立6,928人(同9.7％)で、前年より国立は46人、公立は2,968人、それぞれ減少、私立は111人増加している。

・　内訳は、高等学校の全日制課程66,979人(構成比93.7％)、定時制課程469人(同0.7％)、通信制課程3,216人(同4.5％)、高等専門学校264人(同0.4％)、特別支援学校高等部520人(同0.7％)である。

・　他府県に所在する高等学校等への進学者は3,341人で、前年より63人減少しており、高等学校等進学者数の4.7％を占めている。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 [Ⅱ-1-1表・Ⅱ-1-2表・Ⅱ-1-1図・統計表85]

[Ⅱ-1-2表] 　　高等学校等進学者数の内訳



[Ⅱ-1-1図]　　進学先の内訳



（３）高等学校等進学率

98.7％（男子98.6％、女子98.7％）で、前年と同じで、過去最高である。

通信制課程を除いた進学率は94.2％で、前年より0.5ポイント低下している。

 [Ⅱ-1-3表・付表-2]

[Ⅱ-1-3表] 　　高等学校等進学率・卒業者に占める就職者の割合



（４）専修学校(高等課程)進学者数

285人（男子137人、女子148人）で、前年より1人減少している。

[Ⅱ-1-1表]

（５）専修学校(一般課程)等入学者数

・ 93人（男子47人、女子46人）で、前年より23人減少している。

・ 内訳は、専修学校(一般課程)39人、各種学校54人である。

 [Ⅱ-1-1表]

（６）公共職業能力開発施設等入学者数

6人で、前年より2人増加している。

[Ⅱ-1-1表]

（７）就職者総数

・　167人（男子134人、女子33人）で、前年より5人増加している。

・　内訳は、自営業主等56人、無期雇用87人、有期雇用のうち雇用契約期間が一年以上かつフルタイム勤務相当の者8人、高等学校等進学者のうち就職している者16人である。

・　大阪府内就職者は140人(構成比83.8％)、大阪府外就職者は27人(同16.2％)である。

・　産業別では、第１次産業10人(構成比6.0％)、第２次産業53人(同31.7％)、第３次産業55人(同32.9％)、左記以外の者49人(同29.3％)である。

[Ⅱ-1-1表・統計表85・88]

（８）卒業者に占める就職者の割合

0.2％（男子0.4％、女子0.1％）で、前年と同じである。

 [Ⅱ-1-3表・付表-2]

[Ⅱ-1-2図] 高等学校等進学率の推移 　　　[Ⅱ-1-3図] 卒業者に占める就職者の割合の推移

　　

２　義務教育学校

[Ⅱ-2-1表] 主要指標の推移



（１）卒業者総数

435人（男子209人、女子226人）で、前年より34人減少している。

 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 [Ⅱ-2-1表]

（２）高等学校等進学者数

419人（男子200人、女子219人）で、前年より42人減少している。

 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 [Ⅱ-2-1表]

３　高等学校（全日制・定時制）

[Ⅱ-3-1表] 主要指標の推移



（１）卒業者総数

・　70,339人（男子35,254人、女子35,085人）で、前年より2,216人減少している。

・　設置者別では、国立438人(構成比0.6％)、公立39,987人(同56.8％)、私立29,914人(同42.5％)で、前年より公立は1,679人、私立は537人、それぞれ減少している。

・　課程別では、全日制課程69,610人(構成比99.0％)、定時制課程729人(同1.0％)である。

・　状況別では、大学等進学者45,229人(構成比64.3％)、専修学校(専門課程)進学者10,911人(同15.5％)、専修学校(一般課程)等入学者3,375人(同4.8％)、公共職業能力開発施設等入学者127人(同0.2％)、就職者等7,568人(同10.8％)、左記以外の者3,120人(同4.4％)、不詳・死亡の者9人(同0.0％)である。

 [Ⅱ-3-1表・統計表93・付表-3]

（２）大学等進学者数

・　45,229人（男子22,424人、女子22,805人）で、前年より356人増加している。

・　設置者別では、国立301人(構成比0.7％)、公立22,191人(同49.1％)、私立22,737人(同50.3％)で、前年より国立は1人減少、公立は231人、私立は126人、それぞれ増加している。

・　内訳は、大学の学部41,739人(構成比92.3％)、短期大学の本科3,337人(同7.4％)、大学・短期大学の通信教育部29人(同0.1％)、高等学校専攻科124人(同0.3％)である。

・　卒業学科別では、普通科36,756人(構成比81.3％)、農業科93人(同0.2％)、工業科842人(同1.9％)、商業科283人(同0.6％)、家庭科39人(同0.1％)、看護科239人(同0.5％)、福祉科18人(同0.0％)、その他5,055人(同11.2％)、総合学科1,904人(同4.2％)である。

　[Ⅱ-3-1表・Ⅱ-3-2表・統計表93・統計表94・付表-3]

[Ⅱ-3-2表] 　　　　大学等進学者数の内訳



[Ⅱ-3-1図] 　状況別卒業者数の内訳





（３）大学等進学率

・　64.3％（男子63.6％、女子65.0％）で、前年より2.5ポイント上昇し、過去最高である。

・　卒業学科別では、普通科70.0％、農業科26.1％、工業科21.9％、商業科27.6％、家庭科34.5％、看護科93.7％、福祉科22.2％、その他74.6％、総合学科35.4％である。

 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　[Ⅱ-3-3表・Ⅱ-3-4表・統計表95・統計表96]

 　[Ⅱ-3-3表] 　　大学等進学率・卒業者に占める就職者の割合



[Ⅱ-3-4表] 全国及び都道府県別大学等進学率 　　[Ⅱ-3-2図] 大学等進学率の推移

　　　　　

（４）大学(学部)・短期大学(本科)入学志願者数

・　49,191人（男子25,098人、女子24,093人）で、前年より529人減少し、令和3年3月卒業者に占める割合は69.9％である。

・　過年度卒業者の入学志願者は4,460人で、前年より2,520人減少している。そのうち令和2年3月卒業者は3,708人で、前年より1,866人減少している。

・　過年度卒業者を含む入学志願者総数は53,651人で、前年より3,049人減少している。 　　　　　 　　　　　　　　　　 　　　　　　[Ⅱ-3-5表]

[Ⅱ-3-5表] 大学（学部）・短期大学（本科）への入学を志願した者



（５）専修学校(専門課程)進学者数

10,911人で、前年より652人減少している。

 [Ⅱ-3-1表・付表-3]

（６）専修学校(一般課程)等入学者数

・　3,375人で、前年より258人減少している。

・　内訳は、専修学校(一般課程)804人(構成比23.8％)、各種学校2,571人(同76.2%)である。

 [Ⅱ-3-1表・付表-3]

（７）公共職業能力開発施設等入学者数

127人で、前年より3人減少している。

[Ⅱ-3-1表]

（８）就職者総数

・　6,995人（男子4,478人、女子2,517人）で、前年より1,135人減少している。

・　設置者別では、公立6,012人(構成比85.9％)、私立983人(同14.1％)で、前年より国立は3人、公立は965人、私立は167人、それぞれ減少している。

・　状況別では、自営業主等148人、無期雇用6,794人、有期雇用のうち雇用契約期間が一年以

上、かつフルタイム勤務相当の者50人、大学等進学者・専修学校(専門課程)進学者・専修

学校(一般課程)等入学者・公共職業能力開発施設等入学者のうち就職している者3人である。

・　産業別では、製造業2,370人(構成比33.9％)、卸売業、小売業878人(同12.6％)、建設業686人(同9.8％)の順に多い。

　　また、男女とも製造業が最も多く、男子は1,724人で男子就職者総数の38.5％を、女子646人で女子就職者総数の25.7％を占めている。

・　職業別では、生産工程従事者2,360人(構成比33.7％)、サービス職業従事者904人(同12.9％)、事務従事者727人(同10.4％)の順に多い。

　　また、男子は生産工程従事者が1,902人と最も多く、男子就職者総数の42.5％を占めており、女子は事務従事者が608人と最も多く、女子就職者総数の24.2％を占めている。

　[Ⅱ-3-1表・Ⅱ-3-3図・Ⅱ-3-4図・統計表93・統計表97・統計表99]

[Ⅱ-3-3図] 　 男女別就職者の割合（産業別）



[Ⅱ-3-4図] 　　男女別就職者の割合（職業別）



（９）卒業者に占める就職者の割合

・　9.9％（男子12.7％、女子7.2％）で、前年より1.3ポイント低下している。

　　全国平均15.7％を5.8ポイント下回り、全国44位となっている。

・　大阪府外への就職者数は692人で、就職者総数の9.9％を占めている。

　　地方別では、近畿地方311人(構成比44.9％)、関東地方226人(同32.7％)、中部地方60人(同8.7％)の順に多い。

[Ⅱ-3-3表・Ⅱ-3-6表・Ⅱ-3-7表・Ⅱ-3-5図・Ⅱ-3-6図]

[Ⅱ-3-5図]　卒業者に占める　　　　　　　[Ⅱ-3-6表]　全国及び都道府県別

　　　　　　　就職者の割合の推移　　　　　　　　　　　 卒業者に占める就職者の割合

　　 　

[Ⅱ-3-7表]　大阪府外への就職者数　　　[Ⅱ-3-6図]　男女別大学等進学率及び

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 卒業者に占める就職者の割合

　　　　　　　　　　

４　高等学校（通信制）

[Ⅱ-4-1表] 　　主要指標の推移



（１）卒業者総数

・　5,900人（男子3,154人、女子2,746人）で、前年度間より378人増加している。

・　設置者別では、公立338人(構成比5.7％)、私立5,562人(同94.3％)で、前年度間より公立は37人、私立は341人、それぞれ増加している。

・　状況別では、大学等進学者943人(構成比16.0％)、専修学校(専門課程)進学者1,522人(同25.8％)、専修学校(一般課程)等入学者57人(同1.0％)、公共職業能力開発施設等入学者47人(同0.8％)、就職者等1,490人(同25.3％)、左記以外の者1,841人(同31.2％)である。

 [Ⅱ-4-1表・統計表100]

（２）大学等進学者数

・　943人（男子496人、女子447人）で、前年度間より82人増加している。

・　設置者別では、公立33人(構成比3.5％)、私立910人(同96.5％)で、前年度間より公立は12人、私立は70人、それぞれ増加している。

・　内訳は、大学の学部776人(構成比82.3％)、短期大学の本科109人(同11.6％)、大学・短期大学の通信教育部58人(同6.2％)である。

 [Ⅱ-4-1表・統計表100]

（３）大学等進学率

16.0％（男子15.7％、女子16.3％）で、前年度間より0.4ポイント上昇している。

 [Ⅱ-4-2表]

（４）専修学校(専門課程)進学者数

1,522人（男子828人、女子694人）で、前年度間より250人増加している。

 [Ⅱ-4-1表]

（５）専修学校(一般課程)等入学者数

・　57人で、前年度間より2人減少している。

・　内訳は、専修学校(一般課程)3人、各種学校54人で、前年度間より専修学校(一般

課程)は7人減少、各種学校は5人増加している。

 [Ⅱ-4-1表]

（６）公共職業能力開発施設等入学者数

47人で、前年度間より13人減少している。

[Ⅱ-4-1表]

（７）就職者総数

　　1,104人（男子703人、女子401人）で、前年度間より17人減少している。

 　　　　 [Ⅱ-4-1表]

（８）卒業者に占める就職者の割合

　 18.7％（男子22.3％、女子14.6％）で、前年度間より1.6ポイント低下している。

 　　　　　　　　　　　　　　　　 [Ⅱ-4-2表]

[Ⅱ-4-2表] 　大学等進学率・卒業者に占める就職者の割合



５　中等教育学校

 [Ⅱ-5-1表] 主要指標の推移（前期課程）



（１）前期課程修了者総数

46人（男子26人、女子20人）で、前年より4人増加している。

 　 [Ⅱ-5-1表]

（２）高等学校等進学者数

46人で、前年より4人増加している。そのうち29人(構成比63.0％)は同校の中等教育学校

後期課程へ進学している。

[Ⅱ-5-1表]

 [Ⅱ-5-2表] 主要指標の推移（後期課程）



（３）後期課程卒業者総数

74人(男子48人、女子26人)で、前年より30人減少している。

 [Ⅱ-5-2表]

（４）大学等進学者数

63人で、前年より12人減少している。

[Ⅱ-5-2表]

６　特別支援学校

[Ⅱ-6-1表] 　　主要指標の推移



（１）中学部卒業者数

・　823人で、前年より14人減少している。

・　進学者(高等学校等)は810人で、前年より19人減少している。内訳は、高等学校(本科)

23人、特別支援学校高等部(本科・別科)787人である。

また、進学率は98.4％で、前年より0.6ポイント低下している。

[Ⅱ-6-1表・統計表101]

（２）高等部卒業者数

・　1,390人で、前年より67人減少している。

・　進学者(大学等)は21人で、前年より1人減少している。内訳は、大学（学部）6人、高等学校（専攻科）1人、特別支援学校高等部(専攻科)14人である。

また、進学率は1.5％で、前年と同じである。

・　専修学校等入学者は3人、公共職業能力開発施設等入学者は30人である。

・　就職者総数は194人で、前年より70人減少している。

また、卒業者に占める就職者の割合は14.0％で、前年より4.1ポイント低下している。

・　左記以外の者は1,028人で、そのうち976人は社会福祉施設等への入(通)所者である。

　[Ⅱ-6-1表・統計表101]